

# あなたのオフセットが、 北海道の自然を守る ことにつながる。

北海道で生み出されたクレジットが、北海道内外で幅広く活用されています。その中でも、モデル的な北海道産クレジットを活用したオフセット事例をご紹介します。

## J-クレジットの魅力・特長 Ⅱ

「CO<sub>2</sub>削減以外の地域経済の活性化や生物多様性保全などにも貢献」

J-クレジット制度は、地域産業の省エネ設備などの導入支援、木質バイオマスエネルギー等の再生可能エネルギー導入を直接支援することにより、地域経済の活性化に寄与することができます。

また、地域の森林管理活動を直接支援することにより、生物多様性の保全や水源の森の保全等に寄与することができます。

したがって、クレジットの購入・活用は、「クレジット供給元の地域とのつながりが深まり、地域経済活性化や生物多様性などにも貢献できる」といえます。



CO2-0132  
http://www.jcs.go.jp/  
一般社団法人  
小樽観光協会

## 一般社団法人小樽観光協会

### 【小樽ゆき物語 第2章 Otaru Snow Story】(65日間開催)における「運河プラザ」(メイン会場)のカーボン・オフセット

【小樽ゆき物語～otaru snow story～第2章】のメイン会場である「運河プラザ」の電気使用及びスタッフ等の移動に伴って発生するCO2をカーボン・オフセットする取組。車使用の抑制、ウォームビズの推進、公共交通機関利用の呼びかけを実施。

平成26年11月15日(土)～平成27年1月18日(日)の65日間にわたり小樽にて開催した冬のイベントである【小樽ゆき物語 第2章 Otaru Snow Story】のメイン会場である「運河プラザ」の電気使用及びスタッフ等の移動に伴って発生するCO2をカーボン・オフセットします。

開催期間中に「運河プラザ」を訪れる来訪客数は約4万人にのぼります。この観光客や地元小樽市民などに向けて、カーボン・オフセットしているイベントであることをPRしました。

クレジットは北海道内にて創出されたJ-VERを活用し、イベントの付加価値向上とカーボン・オフセットの認知拡大を狙います。

小樽ゆき物語



| 算定範囲         | 会議・イベント                                                                   | クレジット種類 | J-VER                                             |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------|---------|---------------------------------------------------|
|              | 【小樽ゆき物語 第2章 Otaru Snow Story】における「運河プラザ」(メイン会場)で開催される催しについて、会場使用及び移動に係る活動 | プロジェクト名 | 石狩市市有林間伐促進プロジェクト<br>～ニシシが群来(くき)る豊かな海を未来に繋ぐ森づくり～ 他 |
|              |                                                                           | 無効化日    | 平成27年3月末日(予定)                                     |
| 担当<br>プロバイダー | マイクライメイトジャパン株式会社                                                          | 無効化量    | 23t-CO2                                           |
| 認証期間         | 平成26年10月23日～平成27年10月22日                                                   | お問合せ    | 一般社団法人小樽観光協会 担当：永岡<br>TEL：0134-33-2510            |



CO2-0141  
http://www.jcs.go.jp/  
有限会社ほんだ菓子司

## 有限会社ほんだ菓子司

りんごのお菓子で日本一を目指す「ほんだ」の看板商品である「林檎ロマン」のカーボン・オフセット

りんごのお菓子の原材料調達や生産等に伴って排出されるCO2をカーボン・オフセットする取組。  
お菓子の原料にはできる限り地元の原材料を選択し、簡易包装を行っています。

りんごのお菓子で日本一を目指す「ほんだ」が製造し、北海道内の直営店舗とオンラインショップ等を通じて販売する「林檎ロマン」の原材料調達や生産等に伴って排出されるCO2を北海道産等の持続可能な森林管理を推進するクレジットを用いてカーボン・オフセットします。

気候変動は食料の収穫量やその品質などに大きな影響を与え、その被害は価格の高騰や味にも影響を及ぼします。「ほんだ」は今後もおいしいお菓子を提供し続けるためにもCO2の削減への継続的な取り組みは必要であると位置づけ取り組みを行っています。



| 算定範囲         | 商品サービス                                                         | クレジット種類 | ①CER ②③J-VER                                                                                                    |
|--------------|----------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | 「林檎ロマン」の原材料調達および製造に係る活動と「林檎ロマン」の個包装材の原材料調達から廃棄までのライフサイクルを通じた活動 | プロジェクト名 | ① BK Energia Itacoatiara Project<br>②北海道有林森林吸収エコビジネス支援プロジェクト<br>～「キキタの森」の間伐促進プロジェクト～<br>③北海道4町連携による間伐促進型森林づくり事業 |
|              |                                                                | 無効化日    | ① 2015年2月6日<br>②③2015年3月末日(予定)                                                                                  |
| 担当<br>プロバイダー | マイクライメイトジャパン株式会社                                               | 無効化量    | ①6t-CO2 ②3t-CO2 ③3t-CO2                                                                                         |
| 認証期間         | 2015年1月1日～2015年12月31日                                          | お問合せ    | 有限会社ほんだ菓子司 担当：専務 本田啓輔<br>TEL：0125-52-6321 Mail： <a href="mailto:info@ringo-club.jp">info@ringo-club.jp</a>      |